# 「小浜温泉57」だより

国道57号ボランティアサポート

第50号 H24. 3. 5







小浜小学校6年牛42名が国道57号沿いに13本植樹

「島原半島全体にジャカランダの花を咲かせて」 故末續吉間氏の願いを着々とすすめる

「小浜温泉57」は 雲仙市民提案事業の助成を受け 「ジャカランダ街道づくり」を計画。海岸線の約5km にジャカランダの幼木を200本植樹します。



日本一のジャカランダ大木 (故末續氏が種をアフリカから送った)

### 植樹のお知らせ

小浜中学校植樹 3月9日(金)午後2時30分から 小浜温泉ふれあい広場

3月2日雨天延期の富津小卒業記念植樹は日程調整中です。

市民植樹 3月25日(日)午前10時から マリンパーク: 石合公園: 国道251号歩道: 小浜マリーナ緑地:みんなの広場(南本町)ほか

はけあい 小浜町羽毛合出身

腹話術師 城谷護

小浜中学校第9回卒業・長崎工業高校卒業 船舶設計技師として働きながら腹話術に挑戦 プロに。浅草の寄席にレギュラー出演中。

「雲仙市ふるさと大使」腹話術師しろたにまもる&ゴローちゃん



日時 3月15日(木)午後2時開演

小浜公会堂 入場無料です

第一部 腹話術「東北の被災地を回って来たゴローちゃん」 10057-74-2672

第二部 講話「笑って笑って生き生き人生」

第三部 腹話術教室&体験「声はどうして出すの?」

お誘い合わせの上、ご来場ください 後援 「小浜温泉57」

「小浜温泉57」3月の定例会は 12日(月)に開催します 午後7時からです。

環境美化活動・ジャカランダ街道づくり・まちづくりについて語り合います。ご参加ください。

場所もくもく(小浜神社前)

「小浜温泉57」会員を募集しています 年会費 1.000円です

地域の環境美化活動: まちの活性化活動のボランティア&賛助会員を募集しています

「小浜温泉57」事務局 竹馬朋宏 TEL: FAX 0957-37-2171



## わくんをん祭り

2月12日 脇之谷通り

- 地域ぐるみのもてなしで、祭りは大盛況
- 地域連携の「山彦の会」も祭りに初出店 棚田米や田舎づくりの干し大根・柚子こしょう
  - ・梅干等を販売。次は品数を揃えたい!



「山彦の会」出店(新町自治会コーナー)



脇之谷通りの賑わい





クイズで「火の用心」



東日本大震災募金活動 ライオンズクラブ

第5回県文芸大会随筆部門」

### 「小浜温泉57」も中年生に

平成18年1月、国道57号の環境美化活動ボランティ アグループとして発足 6年を経た。

国道57号にあわせ 名称は57:会員も57名:まち づくりを語り合う定例会も5+7の毎月12日開催。

- ▼ あるもを活かす まちづくり
- ▼ 一人ひとりが できることを できるときにしよう!

#### みんなの夢 未来に残そう

雲仙市を美しい里に

市民提案事業 「雲仙市民100年の森」 島原半島の標高200m以上を 紅葉で染めよう!





市民提案事業 「ジャカランダ街道づくり」 島原半島の海岸線100kmを 紫の花で染めよう!

### 雲仙自然散策

(f) センブリ (リンドウ科) 日当たりのよい所の草原や山道で よく見られだが、今は希少である。 草は苦味があり、煎じたものを 健胃薬として用いられる 千振とも呼ぶ



人形の主人は まさか 濁流に流されたのでは・・ と思いが輻輳した

みを秘めたその顔はボクの

その人形に語りかけた。

の中

長崎の被爆の

に重なった。

思いも一入だったことでしょう瓦礫の惨状と原爆被爆が重なり南三陸町の支援活動で見られた おめでとうございま浜温泉57」宮田代表入賞 一町の支援活動で見られた

の腰紐が鮮やかだった。 あせていた。茶色の襟と黄なり藍色の着物は荒れ狂う濁流に色 その淋しげな顔は主人との一

部

田

### ひとり言

ゴローちゃんは 被災地に7回出向いて支援。 バナちゃんは バナナで支援を呼びかけた?

やずボクは「助かってよかっ 礫の中で孤独に耐えていた。| やずボクは「助かってよかった 礫の中で孤独に耐えていた。 思

▼ 3月11日で1年。記録的な豪雪・厳寒、被災者は辛かっ たことでしょう。「がんばろう日本!心はひとつ、絆」

の言葉を風化させる ことなく みんなで 支援をつづけよう





・・だれでしょう・・